

会議名 (審議会等名)		平成17年度第1回川西市産業ビジョン推進委員会		
事務局 (担当課)		市民生活部産業振興室産業・観光課 内線(2541)		
開催日時		17年10月13日(木)午後2時00分～ 3時30分		
開催場所		4階庁議室		
出席者	委員	佐々木、大塩、川口、村尾、東、阪本、西、林		
	その他			
	事務局	鎌足、吉田、谷岡、柳川、坪内、蓬萊		
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0	人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	朝市事業、SOHO事業現状報告 今後の予定 その他			
会議結果	これまで取り組んできた事業の説明と現状の報告 ・朝市プロジェクトの進捗状況確認及び検証 ・SOHO、CBに関する取り組みの進捗状況 ・朝市プロジェクトを核とした今後のコミュニティビジネスの検討			

事務局 会長	<p>朝市事業、SOHO 事業現状報告</p> <p>ただいま朝市と併せて、これまでこの産業ビジョン推進委員会で取り組んでいた SOHO 事業等についての現状をご説明いただきました。報告に関して、何かご質問やご意見はございませんでしょうか。</p>
副会長 委員	<p>現在、朝市は何軒くらい参加されているのでしょうか。</p> <p>川西南部直売市部会をつくり、40 数名の部会員がおります。8 月9日から仮オープンをしていますが、手探りの状態です。出荷したものの、売れ残ったら引き取りもしなくてはいけないので、「品物が先か、お客さんが先か」ということが非常に難しいです。これからは冬野菜が旬になってきますが、売れなかったら困りますし、逆にお客さんにどんどん来てもらい品物がなくても困ります。</p>
副会長 委員	<p>今はテント2つで仮オープンし実施しておりますが、本格オープンの11月15日までには、もう少し宣伝も大々的にやっていきたいと思っています。</p> <p>ただ、部会員の気持ちとお客さんの気持ちが合わない、上手くいきません。</p>
副会長 委員	<p>40 数軒となるとかなり大きいですね。</p> <p>はい。加茂地区と久代地区になるのですが、もう少し遠い所からも来られます。</p>
副会長 委員	<p>最初からいきなり上手くいかないと思いますが。</p> <p>今のところ、毎回火曜日と金曜日でやっていますが、近所の方がリピーターになって来てくださいますので、売れ残りも少なく何とか上手くいっています。ただ、これからは大変だとは思っています。</p>
副会長	<p>例えば今 PR の話も出ましたが、この委員会から支援という形で予算の執行はできるのですか。</p> <p>これからも PR をしていかななくてはならないという話も出ていましたので。</p>
事務局 委員	<p>不便なところで開催をしておりますので、PR につきましては今後考えていかななくてはならないと思います。当初、JA の方でチラシを久代地区に配布しましたが、この様な新聞、チラシや団地等へのポスティング、口コミ等で PR の方はこれからも続けて行きたいと考えております。</p>
副会長 委員 副会長	<p>運営の主体は川西南部直売市部会ですが、それを市と JA 兵庫六甲が支援してくれています。先ほど言われたように、仮オープンの時は4,000枚程の新聞の折り込みチラシを入れました。本オープンの時はもっと広い範囲で折り込みチラシを入れてもらおうと思っています。その費用は今のところ JA の方で負担していただいています。</p>
副会長 委員 副会長	<p>チラシなどは大いに越したことはないです。</p> <p>そうですね。ただ直売市などは口コミも非常に大事になってきます。</p> <p>たまたまケーブルテレビで朝市に関する報道を見ましたが、その時はよく</p>

委 員	売れていると言っていました。
事 務 局	<p>そのときによりけりです。イチジクなども前回売れたので次回は多めに用意して持っていくと、その時に限って売れません。なかなか上手く行きません。</p>
委 員	<p>予算ですが、朝市事業が県の補助事業ということで、150 万円で予算を組み直しさせていただきました。内訳に関しては県、市、JA が各1/3負担ということになります。また、予算の使い道ですが、直売所の建屋や、トイレ設備などのハード整備や朝市会場が目立つようにのぼりなどの設置でございます。</p>
事 務 局	<p>この朝市に関してですが、将来的には猪名川町の「みちの駅」の様なものを考えておられるのでしょうか。朝市の将来的な発展については構想の中に入っていないのでしょうか。</p>
委 員	<p>猪名川町の「みちの駅」の様なものではありませんが、今は市の土地を借地と言うことで再生しているのですが、将来的にはそのような場所があれば、猪名川町の「みちの駅」の様な形で発展していければいいと思っております。</p>
委 員	<p>今の場所では厳しいと思います。今の朝市は地域住民のみなさんとのふれあい・交流の場にしたいと思っています。久代の商店街や他の業種とも連携をして、直売市だけではなく、ちょっとしたイベントの場として、例えば今「芋煮会をしたいから場所を貸してほしい」などの色々な意見が出ています。それらについては、直売市部会員の同意を得なくてはいいませんが、「久代夢舞台」や地域の方と連携して、地域のイベントの場となるよう色々考えています。</p>
委 員	<p>現在、朝市に関しては川西市内では久代地区だけですか。</p>
委 員	<p>朝市は多田で4年前に出来て、南部地区にも朝市が欲しいということで、能勢口周辺で場所を探しておりましたが、なかなか見つからず、久代地区に市の用地がございましたので、そこをお借りすることになりました。</p>
会 長	<p>今回は SOHO 事業を担当させていただきました。朝市プロジェクトに関してはインターネットを活用して PR をしますと、遠くからお客さんが来ると思います。やはり近隣のお客さんだけでは大変だと思います。その様な所でご協力できればと思います。若い方々はその様な情報をインターネットで探して行っているとも聞きますし、猪名川町の「みちの駅」もインターネットを活用しております。これも1つのアイデアだと思いますし、手作りのHPでも充分だと思います。</p>
会 長	<p>我々の委員会が一番狙っているところとしましては、「コミュニティビジネスをつくっていく」ということであります。朝市というのは非常に重要なセクションではありますが、それを朝市での農産物の販売だけに終わらせずに、多様な業種の方々や地域住民の方々と連携して、朝市を核としたコミュニティビジネスをつくっていければいいというのが、この委員会の基本的な</p>

<p>委 員</p>	<p>姿勢であります。次回以降は朝市というものを核にしながら、そのあたりの議論をして頂ければ非常にありがたいと思います。</p> <p>先ほどインターネットの利用ということをおっしゃって下さったのですが、農業者以外から様々なアイデアを出して頂きまして、専門家では出てこないような発想を併せ持って、新しい時代に適応できる取組みを展開していきたいと思っております。</p> <p>ホームページ等のインターネットの利用については、私どもの商店街では5年前に開設しております。地域の情報や、我々の事業はもちろんですが、ほとんどが商売抜きで活動報告などを出しています。お互いリンクして、ホームページがないときは我々のホームページを利用させていただいてもいいと思っております。</p> <p>それを核にして、例えば春日神社などを活性化していきたいと思っております。とにかくあらゆるところで火種というか、取組みの細胞分裂を起こしていけないといけないと思います。</p> <p>あと、資料「川西 SOHO 開設の進捗状況について」の活性化の目標実現のための64事業や、かわにし TMO に係る対象プロジェクトの41事業とはどのようなものなのでしょうか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>中心市街地の基本計画というものが、産業ビジョンの様な形でできております。その基本計画の中で、目標実現の為の事業として挙がっているものです。内容の詳細については、今はわかりませんが。</p>
<p>会 長</p>	<p>他に何かございませんでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、私から1点よろしいでしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>現在朝市を進められておりますが、売れ残りの問題以外に、農業者の方が抱えられている朝市に関する問題などはございませんでしょうか。</p> <p>朝市に関しては少量多品目が良いのですが、野菜作りを大きな規模でやっておられる方が朝市に労力を取られてしまうと、本業が中途半端になる心配はあります。言葉は悪いですが「朝市など邪魔くさい」「やってられない」などと言う意見もございます。</p> <p>先ほども申し上げた様に、お客さんが先か品物が先かという問題が非常に難しいです。また、朝市で売れ残ったものを誰かが処分してくれるのならいいのですが、その売れ残りを引き取りに行くと農業を大規模でやっておられる方は大変です。</p> <p>一番理想的なのは、家庭菜園的にやっておられる方が部会員にたくさんおられたらいいのですが。</p>
<p>会 長</p>	<p>ちょうど今、委員がおっしゃられたことに関して資料を用意させていただきましたので、配布致します。</p> <p>恐らくご存知だと思いますが、少量多品目の問題や、どこに重きを置きながら作業されるかという、人の問題にうまく対応している事例と致しまして、</p>

	<p>10/4 の日本経済新聞夕刊の記事を紹介いたします。</p> <p>大阪府下の主な朝市としましては、大阪市、茨木市、高槻市、枚方市、東大阪市、堺市などが載っておりますが、この記事では東大阪に 14 ヶ所ある朝市の 1 つとして英田朝市を取り上げております。こちらの主体も JA で、軒先に机を並べたような売り場で出店するという、非常に簡略化されたものになっております。もう 1 つが、参加者の大半が 60 歳以上の本格的に農業をするには体力的にきつくなってきた方々で、積極的に参加されているようです。</p> <p>定年までは週末農家で、定年を期に本格的に農業に取り組むものの非常に少量しか出荷できない、そういった人々を糾合して、朝市の事業というものを比較的近隣地域で展開されているということから、何かヒントになるのではないかと考えております。</p> <p>また、記事の中では、ほうれん草などの葉物野菜は 1 日 150 束程度では中央市場に出荷できず、農業従事者の高齢化が進む中で、だからこそ通常の市場ではない朝市を「新たな市場」として、大規模な農地を持たない都市農家にとって「重要な売り場」として位置づけていくという取り組みと報じられています。</p> <p>さらに記事の最後では、「消費者と生産者を結ぶ場をどう確保し、盛り上げていくか」がまとめられています。</p> <p>今提示していただきました、少量多品種の問題や担い手の問題などを、どのようにクリアしていくのかということで、最終的には色々な主体者が関わられる様な仕組みを、2 年 3 年かけて議論を積み重ねて作り上げていければよいと考えております。この様なことを見据えた議論を次回から展開していきたいと考えております。</p>
<p>会 長 コ ン サ ル</p>	<p>今後の予定についてご説明をお願い致します。</p> <p>今後の産業ビジョン推進委員会の取組みについて説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市プロジェクトの進捗確認および検証</li> <li>・SOHO、CB に関する取組みの進捗確認</li> <li>・朝市プロジェクトを核とした今後のコミュニティビジネスの検討 産業ビジョンの中期戦略等の検討も含む</li> </ul>
<p>会 長 副 会 長</p>	<p>今後の予定についてのご意見、ご質問などはございませんでしょうか。</p> <p>あと 2 年間の活動ということですね。推進委員会ということですが、これから検証のみとなるのか、実際何か取り組みするのかということを確認にしないといけないと思います。検証をしっかりとやるということで良いと思うのですが。</p>
<p>委 員 会 長</p>	<p>産業ビジョンというものがあるのですが、委員が実践していくことはないのでしょうか。地域や市民のために何かできることはないのでしょうか。</p> <p>過去 2 年間はそのような形で実施してきたのですが、今、副会長も言わ</p>

	<p>れたように非常にはりきりすぎたということがございます。委員の皆様方が長になりまして、3つのプロジェクトをやっけてまいりました。1つ目は朝市事業、2つ目に SOHO 事業、3つ目にコミュニティビジネス事業となっています。それら3つのプロジェクトでは、本当に現場での活動をしていただき、実際この委員会とは別個にミーティングを何回も開いていただき、手弁当で議論を重ねて、産業ビジョンのテーマを実際に動かしていこうという試みを2年間やってきた訳ですが、なかなか一委員の立場で事業に携わっていくというのは難しい側面がございました。その様なことを踏まえられて、先ほど副会長からは検証をむしろ軸にしたほうが良いというご意見を頂きました。そこで、産業ビジョンの各事業の検証事業を中核にして、我々委員も何かに携わっていくという動きがよいのではないのでしょうか。そして、我々委員が携わっていくものとしては、現在動き出している朝市プロジェクトを柱として、SOHO やコミュニティビジネスとの連携できるような仕組みを検討していけたらよいのではないかと思います。ただ、産業ビジョンということで、朝市プロジェクトだけを進めるというものでもございませんので、その辺りを見据えながら、2年という長いスパンで見えていかなくてはなりません。</p> <p>本来ここで、方向性をしっかりと打ち出すことが理想的だとは思いますが、ある程度調整しながら検証事業を中核としながらも、一步二歩と踏み込んだ事業展開ができるような形で進めさせていただきたいと思います。</p> <p>すばらしいビジョンがありますので、それに向かって出来ることから実践していくことが、推進委員会の委員の役目だと思います。</p> <p>取組みにはどうしても裏づけが必要になります。前回は裏づけの部分で突き当たったところがありました。だからこそ PR の予算についても、150万の予算で動き出しているとのことでよかったのですが、この委員会で実際推進していこうとなると、予算的なことでどうしても難しいものが出てきますので、そこをどのようにしていくかが問題だと思います。何かに取り組むのであれば、当初からしっかりと裏づけを確保しておく必要があると思うのです。</p> <p>前回までの経験から言いますと、例えば SOHO 事業を担当しましたが、他の部署で TMO などの取組みがあることを我々は知りませんでした。</p> <p>今回は、他事業との連携でしっかりした取組みができるのではないかと思います。TMO や産業ビジョンと分けるのではなくて、できればもう少し総合的に情報を交換しながら2年間で何かしらの取組みができたらいと思っています。事務局には庁内の関連もしっかりとお知らせいただきたいと思っています。色々な事業のリンク状況がクリアになってこそ、大きいビジョンに対して具体的な取組みができるのではないかと思います。</p> <p>2年間活動して、「その取組みはこちらでやっていますので」ということになる活動した甲斐もございませんし、折角時間を割いて活動されている</p>
--	---

会 長	<p>ので、しっかりと情報提供をしていただきながら推進委員会で活動できたらいいのではないかと、私はそう思っております。</p>
委 員	<p>実は 10 月からの「川西能勢口周辺商業活性化支援検討連絡会」には私も加わることになりましたので、情報提供や情報共有について私の方からもさせていただけようと考えております。</p>
委 員	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>色々なプロジェクトがあって 2 年で終わってしまい、また次年度からは新しいプロジェクトが出来たということで、私には少し掴みにくいというわかりにくくて、考えさせられます。</p>
会 長 委 員	<p>前々回、前回と参加させていただいて、「さて、今回は一体何をするのだろう」という感じがいたしました。前は、先ほど委員もおっしゃったように、尻切れトンボのような形になりましたので、今回は「また一から私たちがアイデアを出し合ってやっていくのかな」ということで出席させていただいたのですが、まだはっきり掴めておりません。</p>
会 長 委 員	<p>今年度から加わっていただきますが、いかがでしょうか。</p> <p>私自身初めて参加させていただきまして、このような活動がなされていたということがわかりましたが、何かを立ち上げていくのか、今までしてきたことの中身を充実していくのか、ということがまだ認識できておりません。その中で、自分がどう捉えて進めていくのかということ、次回からの委員会に参加して検討していきたいと思っております。</p>
事 務 局	<p>委員、何かございませんでしょうか。</p> <p>折角 8 名が寄っているのです、横の連携も大切にしながら、この場で何か良いアイデアが出たらそれを検討していくというのも良いと思っております。ただ、何かを立ち上げていくのか、既存のものを発展させていくのかということについては、私もよくわからないのですが、コミュニティビジネスについては色々な切り口があります。過去でいうと「創っ店」などの取組みもございました。また、実際我々も色々なところに出かけて、色々な取組みを見ることによって新たなアイデアも出てくるかもしれませんので、研修も兼ねたような動きもやっていけるのかなと思っておりますので、またよろしくお願い致します。</p> <p>委員の任期のことについては、2 年と言いますのは産業ビジョン推進委員会としての任期でございます。事業としては、継続的に審議していただくものもありますので、2 年間で全てを済ませてしまうというものではございませんのでご了解願いたいと思っております。</p> <p>また、TMO に関しましては議会でも質問を受けるところでございますが、北は滝山駅から南は最明寺川までの約 300 ヘクタールを中心市街地活性化の区域と定めております。一方、産業ビジョンに関しましては市域全域を対象としております。それらを踏まえまして、どこで TMO と産業ビジョンを</p>



	<p>じて市長に意見を述べるものとする」とあります。</p> <p>今まで忘れていた情報なのですが、先ほどおっしゃられた短期、中期、長期のたたき台、スパン毎に区分されたたたき台を委員会に落としていただいて、その案件に対して我々が調査審議し、場合によっては市長に対して意見を述べさせていただくという委員会の原点に立ち戻りたいと思っております。</p> <p>また、全員の総意でこの部分はできるというワーキング的なものがあれば、その都度考えていくということで、進めさせていただきたいと思います。</p> <p>今回は資料の不備もあったと思いますが、例えば朝市の進捗報告に関しましても、手元に1枚も資料がないというのは非常に厳しいので、次回以降は是非基礎的な資料と、議題に挙がってくる案件について箇条書き程度で結構ですので、しかりと用意をしていただきたいと思います。</p>
副 会 長	<p>それでは、他に何かございませんでしょうか。</p> <p>資料「川西市産業ビジョン推進委員会の活動概要」の平成15年の取組みとして、地域通貨に関する取組みの検証というものがあがっておりますが、その後、大和地区におきまして地域通貨の取組みが行われました。</p>
コ ン サ ル	<p>当初は盛り上がり欠けるものでしたが、今は結構大きな取組みになっております。その際に地域通貨には期限が切られますが、最近特区を設けることによって、期限を切る必要がないということを経済の記事で読みましたので、詳細を調べていただけないですか。</p> <p>特区申請以前の話ですが、期限を切らずに地域通貨を発行できると今まで以上に通貨としての意味が出てくると思います。</p>
副 会 長	<p>おっしゃるとおり、地域通貨には6ヶ月間に期限が設けられていると思います。法律上の問題ですが、大阪府では寝屋川市などでは特区が設けられて、市域の商店街で地域通貨が利用できるようになっております。法律の問題ですので、色々クリアすべき課題もあるとは思いますが、そちらに関する資料や、基礎的な資料などを次回お持ち致します。</p>
会 長	<p>この産業ビジョンでの地域通貨の取組みが発端となって、大和地区でがんばっておられますので、そのような方々に委員会として色々なアドバイスや情報を提供するの1つの方法ではないかと思っております。</p>
事 務 局	<p>他にございませんでしょうか。ないようでしたら、次回より具体的に進めさせていただくということでよろしいでしょうか。</p> <p>次回の予定も含めて、事務局からお願いします。</p>
会 長	<p>本日の会議の内容を踏まえまして、これからの日程について決めさせていただきます。また予定が決まり次第ご通知申し上げます。</p> <p>それでは第1回産業ビジョン推進委員会はこれで終了させていただきます。本日はありがとうございました。</p>